

令和 8 年度 専攻医採用状況（見込み）について

1 主旨

令和 8 年度における本県の専攻医採用状況（見込み）について、県内の専門研修基幹施設へ聞き取りを行った結果をご報告します。

2 本県の専攻医採用状況（別紙参照）

- 県全体の専攻医採用数は 53 人 で、昨年度より 5 人減 となる見込みです。
- 主な診療科別では、内科 18 名、小児科 3 名、外科 3 名、産婦人科 2 名、総合診療科 1 名 が採用される見込みです。（救急科は採用なし）

3 考察・分析

- 前年度の専攻医採用数より 5 名減となった要因としては、今年の 3 月に県内で臨床研修を修了する医師が、昨年より少ないことが大きな理由と考えられます。

【参考】令和 7 年 3 月に県内で臨床研修を修了した医師 : 74 名

令和 8 年 3 月に県内で臨床研修を修了する医師 : 52 名（予定）

- 県内で不足している又は継続的な確保が必要とされており、地域枠医師の推奨診療科としても指定している 6 診療科（内科、小児科、外科、産婦人科、救急科、総合診療） における採用数は、前年度から 7 名減 となる見込みです。
- また、その他の診療科のうち、手術現場で常に不足感のある麻酔科においては、4 年連続で採用があり、1 人が採用される見込みです。

診療科別	R8 採用数 (見込み)	R7 採用数	増減
内科	18	20	▲2
小児科	3	5	▲2
外科	3	6	▲3
産婦人科	2	0	+2
救急科	0	1	▲1
総合診療	1	2	▲1
小計	27	34	▲7
その他の診療科	26	24	+2
計	53	58	▲5

- 専門研修基幹施設別の採用状況（見込み）については、別紙をご参照ください。
- 県としましては、医師確保対策事業を積極的に実施することにより、今回採用される専攻医の県内定着を図るとともに、専攻医の一層の確保のため、引き続き専攻医向け研修奨励金支給事業や県内臨床研修医合同セミナーの実施等を通じて、令和 9 年度採用に向けた取組みに努めてまいります。
- また、来年度からは、地域枠の増員や香川大学医学部が設ける奨学金貸与制度への支援など、臨床研修医や専攻医の確保に向けた取組を強化してまいります。